

使用説明

0. 参考資料に関して

当学習ツールは、八王子いちよう塾講座「書ければ読める 古文書学習～応用コース」
小林正博先生(東洋哲学研究所 主任研究員)の講座資料及びその分類により作成しました。

1. マクロのセキュリティ設定の関して

当学習ツールはExcelのマクロ(プログラム)により作成されています。
通常はセキュリティのためマクロを実行できなくするような設定がされています。

まずはマクロを実行できるように下記のように設定をおこなってください。

お使いのExcelの版により方法が異なります。

＜EXCEL 2007/2010 の場合＞

下記を参照してください。

<http://pasofaq.jp/office/excel/excel2007macro.htm>

下記の記述が画面で説明されています。

- (1) Excel2007 では画面左上の丸い Office ボタン、Excel2010 では「ファイル」をクリックします。
- (2) 展開されるメニュー右下の「Excel のオプション」をクリックします。
- (3) 「Excel のオプション」ウィンドウが表示されたら、
左側の「セキュリティ センター」をクリックします。
- (4) ウィンドウ右下の「セキュリティ センターの設定」をクリックします。
- (5) 「セキュリティ センター」ウィンドウが表示されたら、左側の「マクロの設定」をクリックします。
- (6) 画面右側の「すべてのマクロを有効にする」を選択して「OK」をクリックします。

＜EXCEL XP, 2003 の場合＞

- ① メニューから「ツール」→「マクロ」→「セキュリティ」を選択して下さい。
- ② セキュリティダイアログが表示されたら、「中」を選択して「OK」をクリックします。
- ③ 1度このファイルを閉じ、再度開きます。
- ④ 「マクロを有効・無効」のダイアログが表示されますので、
「マクロを有効にする」をクリックして下さい。

**設定後、当ファイルを保存してください。
再度当ファイルを開くと使用できるようになります。**

2. 仮名、仮名文、漢字のイメージの場所の指定

「チャレンジ仮名」、「チャレンジ仮名文」、「チャレンジ漢字」は、それぞれくずし字のイメージを使用します。

イメージの保管場所は下記の通りです。

「チャレンジ仮名」の場合 → 「かなイメージ」
「チャレンジ漢字」の場合 → 「漢字イメージ」

イメージのフォルダを移動した場合はイメージの場所を聞いてきますので、
イメージを格納した場所を指定してください。

指定した際に「検索条件に一致する項目はありません」とメッセージがあっても、
そのままOKを押すと使用できるようになります。

3. 基本的な使用方法

- ・メニューにて学習したいカテゴリーの番号を入力して、「学習開始」ボタンを押してください。
- ・それぞれの学習画面が開きます。
- ・メニューでは「書ければ読める」モードが指定できるツールもあります。

画面のボタンの説明

「勉強モード」

このモードはくずし字を表示しその読みを確認しながら学習していきます。

「チャレンジモード」

このモードは、表示されたくずし字の読みを「読み(入力用)」に入力していただき、その正解/不正解を判定します。

「書ければ読める」モードでは指定できません。

「ランダム」

OFFは、カテゴリーのくずし字を順番に表示します。

ONは、ランダムにくずし字を表示します。

「開始(通常)」

通常はこのボタンより開始します。

「開始(チェック有り)」及び「チェック」

各くずし字を表示している時に、下の「チェック」ボタンを押すことにより

そのくずし字にチェックマークが付きます。

そのチェックが付いたくずし字のみを勉強したい時の開始ボタンです。

「確認」

このボタンを押すと表示されているくずし字の読みや意味を表示します。

「チャレンジモード」の場合は、正解/不正解を判定し正解率が表示されます。

正解率は、このカテゴリーにあるくずし字の数に対するチャレンジモードで正解になった数の割合です。

「チェック」

このボタンを押すと表示されているくずし字にチェックマークが付きます。

「最初へ」

このカテゴリーの最初のくずし字の表示に戻ります。

ランダムがONの場合はランダムに表示されます。

「戻る」

一つ前のくずし字に戻ります。

ランダムがONの場合はランダムに表示されます。

「次へ」

次のくずし字を表示します。

ランダムがONの場合はランダムに表示されます。

「実績リセット」

今までの正解の実績とチェックマークを付けた情報が全て消去されます。

実行して良いかの確認メッセージがでますので、それに応答してください。

「メニューへ」

最初のカテゴリー選択のメニューに戻ります。

4. 学習タイプ別使用法

(1)じっくりと学習するタイプの方向き

- ・まずは「勉強モード」ボタンを押し、「ランダム」はOFFにしておきます。
- ・「開始(通常)」で開始します。
- ・表示されたくずし字の読みを思い浮かべます。
- ・「確認」ボタンを押し、読みや意味を確認し記憶します。
- ・ひと通り学習したら「チャレンジモード」にします。
- ・「最初へ」ボタンで最初に戻ります。
- ・表示された文字の読みを「読み(入力用)」に入力します。
- ・「確認」ボタンを押し、正解/不正解を確認します。
- ・不正解の場合は「チェック」ボタンを押しチェックをしておきます。
- ・ひと通り学習したら「ランダム」ボタンを押しONにします。
- ・「開始(チェック有り)」で開始し同様に学習をします。
- ・正解であれば「チェック」ボタンを押しチェックマークを外します。
- ・チェックマークがONのくずし字がなくなったら完了です。

(2)ほぼわかっている、あるいは、できるだけ手間を掛けずに学習したいタイプの方向き

- ・「勉強モード」ボタンを押し、「ランダム」はOFFにしておきます。
- ・「開始(通常)」で開始します。
- ・表示されたくずし字の読みを思い浮かべます。
- ・「確認」ボタンを押し、読みや意味を確認します。
- ・あとで再学習したいくずし字のみをチェックONにします。
- ・ひと通り確認したら「ランダム」ボタンを押しONにします。
- ・「開始(チェック有り)」で開始しくずし字の確認をします。
- ・記憶したらチェックマークを外します。
- ・チェックマークがONのくずし字がなくなったら完了です。

**尚、「チャレンジモード」で正解/不正解をチェックしたり、
「チェック」ボタンでチェックをした場合、
当Excelファイルを保存しないで終了すると、記録は全て無くなります。
記録を残して続きから進めたい場合は、必ず上書き保存をしてください。**

5. 注意事項

- ・この学習ツールによって全てのくずし字の記憶ができなくても責任は持ちません。
- ・ランダムONでは、乱数の発生はExcelにまかせています。
数が少なくなってくると同じくずし字が表示される確率が高くなります。
- ・現在、「その他のくずし」の場所にイメージは表示されません。

最後までお読みいただき。。。。。。。。。。 「難有仕合奉存候」

